

見積様式入力方法

■入力時の留意事項

- ・ **ブルー**のセル=関数が入っています。修正不可です。
- ・ **ピンク**のセル=関数が入っています。修正可です。
- ・ **グリーン**のセル=プルダウンから選択です。
- ・ **黄色**のセル=部分払計算用です。(採択後に記載ください)
- ・ 数値のコピーは**一部を除き値貼付が原則**ですので注意してください。

	使用するシート	入力手順（各シートの注記もご参照ください）
基本入力	従事者明細	案件に従事する方の情報を入力いただきます。 A列の従事者キーが個人番号になります。 従事者名・担当業務・所属先・生年月日・最終学歴・卒業年月は直接入力、分類・格付はプルダウンより選択ください。分類は所属先ごとに枝番を変えてください。 従事者明細シートに従事者名等必要項目を入力いただくと、人件費、旅費、業務従事者名簿シートでは従事者キーを入力いただくことで必要項目が反映されます。
	様式1	B3セルでスキーム名をプルダウンより選択し、B7セルに提案事業名、B8セル事業提案法人名を入力してください。
明細入力	様式2_1人件費 2_2その他原価・一般管理費等	①従事者キー、拘束日数、稼働日数を入力ください。直接人件費が確定し、その他原価・一般管理費等を算出する数字が自動計算されます。 ②その他原価・一般管理費等を算出するため、所属分類をプルダウンより選択し、経費率(%)を入力ください。デフォルトは上限率にしてあります。
	様式2_3機材費	機材様式（別紙明細）を入力いただくことで各項目1行目に数字が入ります。必要に応じ、それ以外の項目を入力ください。
	機材様式（別紙明細）	各項目の詳細（品名、仕様、単価、数量）を入力ください。労務費を計上する場合は、単価、日数（数量）を入力ください。
	様式2_4旅費	従事者キー、渡航日数を入力後、 ①航空賃： 航空経路欄に航空賃の内訳を入力後（注意：国内空港税、発券手数料は税抜金額で） 、経路番号を選択ください。航空賃、クラスが従事者ごとに自動で入力されます。 ②日当：現地業務日数が自動入力されます。変更が必要な場合は直接入力してください。 ③宿泊料：現地業務日数から-2日がデフォルトで自動入力されます。変更が必要な場合は直接入力してください。 ④内国旅費：ガイドライン参照の上、必要な場合は、定額か実費を入力してください。
	様式2_5現地活動費	現地活動費は、各項目円建てで入力ください。備考に外貨、適用レート（見積金額作成時のJICAレート）、委託内容等を入力ください。
	様式2_6本邦受入活動費&管理費	①中小企業実証事業・SDGsビジネス化事業・中小企業案件化調査は、本邦受入活動を実施できます。必要項目を入力ください。 ②管理費は経費率(%)を入力ください。
	業務従事者名簿	従事者キーを入力することで必要項目が反映されます。
	見積根拠資料について	<様式2_3機材（別紙含む）、様式2_4旅費、様式2_5現地活動費、様式2_6本邦受入活動費OR国内研修費>については取得見積根拠資料に番号を付けていただき、各々の番号を見積根拠資料番号欄に記載ください。

【採択された企業様は下記参照ください。】

最終見積金額内訳（表紙が必要）	見積金額内訳書と同じファイルを使用して作成します。最終提出の見積金額内訳書は様式1のB5セルのプルダウンから【最終見積金額内訳書】選択してください。表紙シートは非表示になっています。入力方法のシートタグを右クリックし、再表示(U)...で表紙を選択して表示してください。表紙シートに日付、代表者を記載の上、最終見積書として保存してください。印刷し、代表者印を押印の上、PDFで保存してください。
契約金額内訳書〔附属書Ⅲ〕 業務従事者名簿〔附属書Ⅳ〕	見積金額内訳書と同じファイルを使用します。様式1のB5セルのプルダウンから【契約金額内訳書】選択することで作成されます。「[附属書Ⅲ]契約金額内訳書、[附属書Ⅳ]業務従事者名簿」として保存してください。
年度毎内訳	契約交渉後、契約金額が確定した段階で、各事業部（国内事業部/民間連携事業部）の担当者に、年度毎の支出予定額を試算の上、提出ください。

事前に入力のこと

従事者キー	従事者名（居住地） ^{（注3）}	担当業務	分類 ^{（注1）}	所属先	格付	生年月日	最終学歴 ^{（注2）}	卒業年月 ^{（注2）}
1	国○ 一郎 （大阪）	業務主任/事業計画策定	V-1	国○産業有限会社	2	1965年10月10日	○○工業大学卒 △△△大学院修了	19**年3月 19**年9月
2	国○ 三郎 （大阪）	開発課題1/需要調査	V-1	国○産業有限会社	3	1971年8月10日	○○工業高校卒	200*年3月
3	海○ 和子 （神奈川）	事業化調査/操作指導	V-2	海○興行有限会社	4	1990年12月2日	○○○○○大学卒	20**年3月
4	青△ 太一 （東京）	外部人材業務の総括者/開 発課題2/市場調査	A-1	㈱FF△コンサルタント	3	1966年11月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
5	緑△ 花子 （ハノイ）	環境社会配慮調査	B-1	株式会社△自然科学研究所	4	1965年12月24日	○○○○○大学卒	19**年3月
6	赤△ 良子 （埼玉）	法制度調査	C-1	GG△科学有限会社	5	1990年11月23日	○○○○○大学卒	20**年3月
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

（注1） 外部人材については所属分類が3種類あります。その他原価、一般管理費等を算出するため、所属先ごとに分類・枝番を選択してください。提案企業で中小企業の場合、提案企業で中小企業の場合はV、その他の提案企業はZを選択ください。

提案法人、外部人材（A、B、Cの番号順）の順に記載ください。

A. コンサルティング企業 B. コンサルティング企業以外の法人 C. 個人 V. 提案企業中小 Z. 提案企業その他

（注2） 業務従事者の最終学歴（卒業年月）が大学院卒以上の場合、大学学歴と大学卒業年月もあわせて記載願います。

（注3） 業務従事者の居住地（都道府県）を記載ください。

協力準備調査（海外投融資）【本格調査】

見積金額内訳書

提案事業名 ○○○国（案件名）

事業提案法人名 (提案法人名)

見積金額 26,323,000 円

I. 人件費

12,289,000 円

1. 直接人件費

9,176,000 円

2. その他原価

2,134,000 円

3. 一般管理費等

979,000 円

II. 直接経費

10,631,000 円

1. 機材製造・購入・輸送費

400,000 円

2. 旅費（①+②）

5,145,000 円

①航空賃

2,385,000 円

②日当・宿泊料、内国旅費

2,760,000 円

3. 現地活動費

4,023,000 円

4. 本邦受入活動費

1,063,000 円

III. 管理費

1,010,000 円

IV. 小計

23,930,000 円

V. 消費税及び地方消費税の合計金額（小計の10%）

2,393,000 円

VI. 合計

26,323,000 円

見積金額内訳明細

I. (外部人材に係る) 人件費

12,289,000円

1. 直接人件費

9,176,000円

(1) 現地業務

従事者 キー	氏名	担当業務	格付 (号)	月額単価 (円)	派遣期間 (M/M)	金額 (円)	所属 分類	拘束 日数
1	国○ 一郎 (大阪)	業務主任/事業計画策定	2	1,106,000	1.50	1,659,000	V-1	45
2	国○ 三郎 (大阪)	開発課題1/需要調査	3	974,000	1.00	974,000	V-1	30
3	海○ 和子 (神奈川)	事業化調査/操作指導	4	812,000	1.50	1,218,000	V-2	45
4	青△ 太一 (東京)	外部人材業務の総括者/開発課題2/市場調査	3	974,000	1.00	974,000	A-1	30
5	緑△ 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	4	812,000	0.70	568,400	B-1	21
6	赤△ 良子 (埼玉)	法制度調査	5	654,000	1.00	654,000	C-1	30
					小計	6.70	6,047,400	201

(2) 国内業務

従事者 キー	氏名	担当業務	格付 (号)	月額単価 (円)	派遣期間 (M/M)	金額 (円)	所属 分類	稼働 日数
1	国○ 一郎 (大阪)	業務主任/事業計画策定	2	1,106,000	0.75	829,500	V-1	15
2	国○ 三郎 (大阪)	開発課題1/需要調査	3	974,000	0.75	730,500	V-1	15
3	海○ 和子 (神奈川)	事業化調査/操作指導	4	812,000	0.75	609,000	V-2	15
4	青△ 太一 (東京)	外部人材業務の総括者/開発課題2/市場調査	3	974,000	0.40	389,600	A-1	8
5	緑△ 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	4	812,000	0.30	243,600	B-1	6
6	赤△ 良子 (埼玉)	法制度調査	5	654,000	0.50	327,000	C-1	10
					小計	3.45	3,129,200	69

(3) 直接人件費合計

	派遣期間 (M/M)	金額 (円)
小計(1) + 小計(2)	10.15	9,176,600
(千円未満切捨)		9,176,000

Ⅱ. 直接経費

10,631,000 円

1. 機材購入・輸送費

400,000 円

(1) 機材製造・購入費等

0 円

費目		金額 (円)	備考
製① 造本 費邦 購機 入材			別紙明細書①のとおり
小計			
製② 造現 費地 購機 入材			別紙明細書②のとおり
小計			
工③ 事現 費地			別紙明細書③のとおり
小計			
小計 (①+②+③)			
		(千円未満切捨)	

(2) 輸送費・保険料・通関手数料

100,000 円

費目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
輸送費一式	100,000	1	100,000	輸送費、通関手数料、海上保険料込
小計			100,000	
			(千円未満切捨)	100,000

(3) 関税・付加価値税 (VAT) 等

300,000 円

費目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
関税	200,000	1	200,000	CIF価格の○%
VAT	100,000	1	100,000	CIF価格の△%
小計			300,000	
			(千円未満切捨)	300,000

小計 (1) + (2) + (3)

400,000 円

II. 直接直接経費経費

2. 旅費

航空賃 **2,385,000** 円

同日名前、担当業務はセル結合 日当・宿泊料、内国旅費 **2,760,000** 円

従事者 キー	氏名	担当業務	現地業務 期間 (日数)	航空賃 (円)	経路 番号	搭乗 クラス (Y/C)
1	国○ 一郎 (大阪)	業務主任/事業計画 策定	15	225,815	2	C
1			15	225,815	2	C
1			15	225,815	2	C
2	国○ 三郎 (大阪)	開発課題1/需要調査	10	136,565	3	Y
2			10	136,565	3	Y
2			10	136,565	3	Y
3	海○ 和子 (神奈川)	事業化調査/操作指導	15	141,418	1	Y
3			15	141,418	1	Y
3			15	141,418	1	Y
4	青△ 太一 (東京)	外部人材業務の総括 者/開発課題2/市場 調査	15	141,418	1	Y
4			15	141,418	1	Y
5	緑△ 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	7	55,650	6	現地国内 移動
5			7	55,650	6	現地国内 移動
5			7	55,650	6	現地国内 移動
6	赤△ 良子 (埼玉)	法制度調査	10	141,473	5	Y
6			10	141,473	5	Y
6			10	141,473	5	Y
渡航回数			17	合計	2,385,599	
				(千円未満切捨)	2,385,000	

日 当 (円)				宿 泊 料 (円) *			日本 の内 国旅 費 (円)	小計 (円)			
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13	泊 =	150,800	2,200	210,000
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13	泊 =	150,800	2,200	210,000
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13	泊 =	150,800	2,200	210,000
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8	泊 =	92,800	2,200	133,000
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8	泊 =	92,800	2,200	133,000
3,420	×	10	日 =	34,200	10,440	×	8	泊 =	83,520	2,200	119,920
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13	泊 =	150,800	4,870	212,670
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13	泊 =	150,800	4,870	212,670
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13	泊 =	150,800	4,870	212,670
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13	泊 =	150,800	4,870	212,670
3,800	×	7	日 =	26,600	11,600	×	6	泊 =	69,600		96,200
3,800	×	7	日 =	26,600	11,600	×	6	泊 =	69,600		96,200
3,800	×	7	日 =	26,600	11,600	×	6	泊 =	69,600		96,200
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8	泊 =	92,800		130,800
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8	泊 =	92,800		130,800
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8	泊 =	92,800		130,800
3,800	×		日 =		11,600	×		泊 =			
合計	日数	201		日費	760,000	油数	170	油費	1,962,720	37,550	2,760,270
										(千円未満切捨)	2,760,000

経路番号	航空賃 (諸費用込)	搭乗 クラス	航空賃	空港税 (国内) 税抜	燃油 チャージ	空港税 (海外)	国際観光 旅客税	発券手数料 (税抜)	その他	経 路
*航空経路	141,418	Y	120,000	2,418	3,000	9,000	1,000	6,000		成田→〇〇→成田
	225,815	C	200,000	2,815	3,000	9,000	1,000	10,000		関空→〇〇→関空
	136,565	Y	115,000	2,815	3,000	9,000	1,000	5,750		関空→〇〇→関空
	136,223	Y	115,000	2,473	3,000	9,000	1,000	5,750		羽田→〇〇→成田
	141,473	Y	120,000	2,473	3,000	9,000	1,000	6,000		羽田→〇〇→羽田
	55,650	現地国内 移動	53,000					2,650		現地国内移動 (ホーチミン⇄ハノイ往復)

Ⅱ. 直接経費

3. 現地活動費

4,023,000 円

	費目	単価(円)	数量	金額(円)	備考
(1) 車両関係費	車両借り上げ	9,500	65	617,500	単価：US\$50X@100.00 1,2回目 2台X13日 3回目 1台X13日
	車両借上げ（空港送迎）	3,500	6	21,000	
	小計			638,500	
(2) 現地傭人費	通訳	6,000	40	240,000	単価：US\$60X@100.00
	操作説明書を現地語に翻訳	500	150	75,000	150頁：5USDX@100
	小計			315,000	
(3) 現地交通費	現地内移動費（航空賃）	50,000	20	1,000,000	単価：US\$500X@100.00 ハノイ⇄ホーチミン往復
	現地内移動費（航空賃）	40,000	30	1,200,000	単価：US\$500X@100.00 ダナン⇄ホーチミン往復
	小計			2,200,000	
(4) 現地再委託費	〇〇地質調査	60,000	5	300,000	〇〇地質調査（10ヵ所）
	〇〇水質調査	95,000	6	570,000	〇〇水質調査（12ヵ所）
	小計			870,000	
(5) セミナー・広報費					
	小計				
小計(1)+(2)+(3)+(4)+(5)				4,023,500	
				(千円未満切捨)	4,023,000

Ⅱ. 直接経費

4. 本邦受入活動費

1,063,000 円

1) 航空賃

535,000 円

受入内容（航空経路）	人数	航空賃	合計
〇〇研修（ハノイ⇄成田）	5	107,000	535,000
小計			535,000
			(千円未満切捨)
			535,000

2) 本邦受入活動業務費

528,000 円

受入内容	単価	日数	小計
第1回本邦受入活動	75,500	7	528,500
			(千円未満切捨)
			528,000

Ⅲ. 管理費

1,010,000 円

直接経費合計額

(除く本邦受入活動業務費)

10,103,000 円 ×

管理费率

10 % =

1,010,300

(千円未満切捨)

1,010,000

【別紙明細書】

① 本邦機材製造・購入費 0 円

品名	仕様	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
本邦機材製造・購入費 計					

② 現地機材製造・購入費 0 円

品名	仕様	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
現地機材製造・購入費 計					

③ 現地工事費 0 円

品名	費目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
(労務費)					
現地工事費 計					

(注) 仕様欄には製品のサイズ等の詳細情報を明記して下さい。

(注) 労務費を計上する場合は、仕様・担当業務を入れ、業務費単価、日数を記載ください。

